

Yellow Django Revival

EST. 2002

公式サイト : <http://yellow.djangoreinhardt.info/>



メンバープロフィール

◆ Christopher Hoskins (バイオリン)

米国イリノイ州出身。大学時代よりアメリカン・フィドルを演奏し、1985年の来日後もブルーグラス音楽の演奏を続ける傍ら、今世紀に入って、伝説のHot Club Of Osawaでジプシージャズの演奏を始める。

◆ 長谷川 光 (ギター, バンドリフ)

大阪出身。1980年5弦バンジョーでプロ転向。1992年のアルバム「SHOW BY BANJO」は米国 Chicago Tribune 紙でBEST 10ブルーグラス・アルバムに選出。同時に自身のアイドルでもあるジャンゴ・スタイルのギターに傾倒し、国内第一人者として戦前スタイルのジャズを演奏する。

◆ 及川 治 (ギター, ボーカル)

東京出身。1970年代、伝説の「メリケン・ジャップ・スウィング・バンド」に参加、箱根ブルーグラスフェスティバルでのステージがLPアルバムで残されており、活動停止後も、築地にあった「エニーオールタイム」でのライブ音源がCD化され販売された。

◆ 小篠 慶司 (ギター, ボーカル)

東京出身。幼少より音楽に親しみ、中学ではブラスバンドでトランペット、高校ではフォークソング・ハワイアン、ラテンを演奏。大学時代はブルーグラス、卒業後は邦楽(小唄)の道に進んだ。現在はジャズコーラストリオやバンドリフアンソングなど多彩な活動をする。

◆ 加藤 人 (コントラバス)

北海道出身。日本大学芸術学部音楽学科卒業。チューバを宮川輝雄、ベースを青木喬嗣の両氏に師事。宮崎忠一&デキシーキャッスルを経てフリーとなり、その後スウィング、デキシー系の演奏者として活躍。現在は花岡詠二スウィングショウツのレギュラーメンバー。

2002年頃、映画「ギター弾きの恋」や「僕のスイング」で全編に流れた、甘く、また、ドキドキする様なスリリングなサウンドは、不世出の天才ギタリスト、ジャンゴ・ラインハルトとジャズ・バイオリンの巨匠、ステファン・グラッペリが、熱狂の時代と呼ばれた1930年代のパリで作り上げた、お洒落でホットな音楽でした。彼らのバンド、フランス・ホットクラブ五重奏団の演奏スタイルは、ジャンゴの没後もフォロワーたちによってカバーされ、ジプシージャズやジャズ・マナーシュというジャンルを生み出しました。

Yellow Django Revivalは、ジャンゴとステファンが活躍した1930~40年代の、今日でいうトラッドジャズの一形態としての演奏アイデンティティを持ち、国内現役最古のジプシージャズ・グループとして今なお精力的に演奏活動を続け、往古のフランス・ホットクラブ五重奏団の雰囲気を感じさせます。

僕らは、毎月第4木曜日夜に、JR中央線高円寺駅近くのムーフストンプさんにて吉例ライブをやってます。暇みて来てね！

MOON STOMP

高円寺北2-22-6 キャニオンプラザ大須賀 B103

tel : 03-3310-6996

<https://bighitcompany.com/moonstomp/>



純情商店街

JR 中央線 高円寺

好評の方だいた、前作の実況録音盤リリースから早7年余
国内現役最古参・実力派ジプシージャズバンド

Yellow Django Revival

最高のメンバーによる、待望のスタジオ録音アルバムが
結成20周年の2022年春、満を持してリリースされました！

イエロー・ジャンゴ・リバイバル / ジャプシー・ジャズ

Djapsy Django



- 収録曲 -

- 1 Si Tu Vois Ma Mère
- 2 Some Of These Days
- 3 Indifférence
- 4 My Buddy
- 5 Douce Ambiance
- 6 Tiger Rag

- 7 Mélodie Au Crépuscule
- 8 Darkness On The Delta
- 9 Vou Vivendo
- 10 Dinette
- 11 Swing Valse
- 12 Rose Room

- 13 La Mer
- 14 High Society
- 15 Home
- 16 Someday Sweetheart
- 17 Swing 42

お求めは以下の URL からどうぞ！

<http://officeboya.cart.fc2.com/ca1/8/p-r-s/>

あるいは、バンドメンバーから直接お求めいただけます。

